

# 2026年度 にいみ子育てカレッジ 子育て支援者に対する研修

参加費無料  
要予約

どなたでも  
ご参加いただけます

地域のすべての方々(高校生以上)がご参加いただける研修です。  
子育て支援に関する様々な領域のお話が満載です！お気軽にご参加ください！

**会場** NiU新見駅西サテライト **時間** 18:30～19:30 **締切** 各日程の1週間前まで

\*コース欄の○数字は保育専門職向けの内容となっておりますが、関心のある方はどなたでもご参加ください。

コース	日 程	テ ー マ	講 師
1	7月29日(水)	身近な素材から広がる保育実践 —紙コップで学ぶ保育の遊びと表現—	牛島光太郎 (新見公立大学健康保育学科)
2	8月28日(金)	子どもも私も楽しい保育2 —TEMという方法を通して 保育実践を振り返る—	松島 英恵 (新見公立大学健康保育学科)
③	9月9日(水)	ぜひ知っておきたい！発達障害や就学後の メンタルヘルス不調(心身症や不登校など)の とらえ方・かかわり方	井上 真一郎 (新見公立大学看護学科)
4	9月15日(火)	幼児の発達と関わりのポイント —1歳児の言葉の発達に焦点をあてて—	入江 慶太 (新見公立大学健康保育学科)
⑤	9月18日(金)	「愛着」を考える	芝崎 美和 (新見公立大学健康保育学科)
6	10月1日(木)	こどもや大人の幸せについて考えてみましょう	高橋 順一 (新見公立大学地域福祉学科)
⑦	10月7日(水)	子どもの心と体をひらくリトミック実践	竹下 可奈子 (新見公立大学健康保育学科)
8	10月22日(木)	身体表現における「見ることと創ることの 相互作用」について <small>※持ち物:動きやすい服装、汗拭き用タオル、室内シューズ(靴下、裸足も可)、水分</small>	福武 幸世 (新見公立大学健康保育学科)
9	11月4日(水)	行動の捉え方:「4つの視点」で考えよう <small>※「特別支援教育に関する研修講座」①の講座です</small>	岡本 邦広 (新見公立大学健康保育学科)
10	11月6日(金)	子育て支援における父親の役割	金山 時恵 (新見公立大学看護学科)
11	11月17日(火)	子どもに伝わりやすい指示の出し方と 声かけのポイント	山根 千絵 (新見公立大学健康保育学科)
12	11月26日(木)	こんなときどうする？こどもの性教育 ～現場で使える対応力～	川下 菜穂子 (新見公立大学看護学科)
13	12月4日(金)	「見た目」から考えるインクルージョン	立浪 朋子 (新見公立大学健康保育学科)
14	12月9日(水)	英語の絵本を読んでみましょう	山内 圭 (新見公立大学地域福祉学科)

—お申込方法・お問合せ—

【にいみ子育てカレッジ事務局(新見公立大学内)】

〒718-8585 岡山県新見市西方1263-2

TEL:0867-72-0634

FAX:0867-72-1492

E-mail:kosodate@niimi-u.ac.jp

にこたん



お申し込みはこちら



裏面のFAX申込書または二次元コードからお申し込みください

# FAX申込用紙 0867-72-1492 (締切:各日程の1週間前まで)

## 2026年度にいみ子育てカレッジ「子育て支援者に対する研修」申込書

【お申込者情報】 \*ご記入いただいた個人情報は本研修の受付登録および必要なご連絡のみに使用し、その他の目的で使用することはありません。 申込日:令和 年 月 日

フリガナ		申込者区分	所属
氏名		・一般 ・専門職(職種: )	
住所	〒	連絡先( )	—
		E-mail:	

●希望される研修の各『参加希望』欄に○を記入してください ●申し込み後に欠席される場合には、その旨をご連絡ください。(連絡先:0867-72-0634)

1	7月29日 (水)	身近な素材から広がる保育実践 —紙コップで学ぶ保育の遊びと表現—	参加希望	8	10月22日 (木)	身体表現教育における「見ることと創ることの相互作用」について	参加希望
	紙コップは描く・切る・積むなど多様な遊びに展開できる保育素材です。本講座では、参加者同士で遊びや表現活動のアイデアを共有し整理しながら、新たな遊びを考案する力の育成を目指します。講座の後半には紙コップタワーの活動も体験します。				今回は理論と実践のワークショップ形式で行います。芸術が教育の基盤となり、美的経験を育てることを提唱したJ.デューイの芸術論をもとに、身体表現の鑑賞や実践の楽しさ、面白さを一緒に探求しましょう。※持ち物:汗拭き用タオル、室内シューズ(靴下、裸足も可)、水分、動きやすい服装でお越しください。		
②	8月28日 (金)	子どもも私も楽しい保育2 —TEMという方法を通して 保育実践を振り返る—	参加希望	⑨	11月4日 (水)	行動の捉え方:「4つの視点」で考えよう	参加希望
	TEM(複線経路等至性モデリング)はサトウ(2006)らが開発した経験のプロセスを時間的経緯、社会・文化との関係の中で捉える手法で、保育者研修にも用いられています。経験を時系列に並べた中から、転換点を選び出し、「もしもそうじゃなかったら」など仮想することで、子ども理解や保育観の自覚を促します。TEMを通して子どもや私をみつけ、楽しい保育につなげることができたら、と思います。				この研修では、応用行動分析学に基づく行動の捉え方を説明します。授業中に私語等があると、その行動問題に目が行きがちですが、①行動問題がはたす役割、②きっかけ(直接)、③きっかけ(間接)を検討し、④行動問題に置き換わる行動が生じやすい環境を計画することによって、行動問題に替わる望ましい行動が増えます。これらの視点を通し、客観的に行動を捉えることができるようにしましょう。		
3	9月9日 (水)	ぜひ知っておきたい!発達障害や就学後のメンタルヘルス不調(心身症や不登校など)のとりえ方・かかわり方	参加希望	⑩	11月6日 (金)	子育て支援における父親の役割	参加希望
	この講座では、精神科の専門医が、こどもにみられる発達障害や心身症、不登校などについて、その内容だけでなくとりえ方やかかわり方などをわかりやすく解説します。周りのとりえ方やかかわり方が変われば、本人も良い方向に変わってきます!ぜひ受講してみてください。				子育てにおいて父親の役割は、従来の「補助的存在」から、子ども、母親、家庭、社会を支える主体的な担い手へと大きく変化しています。父親は「支える側」だけでなく支援される対象でもあり、現代の子育て支援の中心的役割を担います。ともに育て、ともに育つという関係をどのように実現していけるのか考えてみたいと思います。		
4	9月15日 (火)	幼児の発達と関わりのポイント —1歳児の言葉の発達に焦点をあてて—	参加希望	11	11月17日 (火)	子どもに伝わりやすい指示の出し方と声かけのポイント	参加希望
	1歳児の言葉の発達に焦点を当て、発達に応じた関わりのポイントを保育の視点から解説します。				子どもが言うことを聞いてくれなくて、つい怒ってしまったり、強く言い過ぎてしまうことはありませんか?子どもに伝わりやすい指示の出し方や日常で活かせる声かけのポイントをお伝えします。ぜひ一緒に学んでみませんか。		
5	9月18日 (金)	「愛着」を考える	参加希望	12	11月26日 (木)	こんなときどうする?こどもの性教育 ～現場で使える対応力～	参加希望
	乳幼児期における大人との愛情に満ちた関係は、子どものその後の発達にどのような影響を及ぼすのでしょうか?「愛着」とは何かについて、一緒に考えてみませんか?				子育て支援の現場で悩みやすい「こどもの性」について、どう伝え、どう関わるかを一緒に考えてみませんか。発達に応じた伝え方や声かけ、困った場面への対応をケースを通してわかりやすく学びます。		
6	10月1日 (木)	こどもや大人の幸せについて 考えてみましょう	参加希望	13	12月4日 (金)	「見た目」から考えるインクルージョン	参加希望
	こどもや大人の「幸せって何だろう?」を一緒に楽しく考える研修です。well-beingや幸福の考え方を分かりやすく学び、絵を使ったアセスメントや人生満足度の尺度もご紹介します。日本のこどもの幸福度の現状や、内閣府の調査結果に加え、格差が幸せに与える影響にも触れ、身近な暮らしと結びつけて考えます。				「人間、見た目なんて関係ない。大事なのは中身だ」とはよく言われる言葉です。しかし、現実には本当にそうでしょうか。容姿の歴史と現在に着目して、「見た目」から多様性やインクルージョンについて一緒に考えてみたいと思います。		
⑦	10月7日 (水)	子どもの心と体をひらくリトミック実践	参加希望	14	12月9日 (水)	英語の絵本を読んでみましょう	参加希望
	音楽からイメージを膨らませ、身体全体で表現する楽しさを体験しましょう。音の合図で友だちとポーズを合わせたり、リズムを共有したりするワークを通じ、言葉を越えたコミュニケーションを引き出す、保育現場で即役立つアプローチを実践します。				この講座では、英語で書かれた絵本を紹介しながら一緒に読んでいきたいと思っています。英語が得意でない方も、どうぞ安心して受講ください。		